

平成28年2月5日

保護者 様

県立鳴尾高等学校

校長 伊地知 正彦

### インフルエンザ流行注意のお知らせ及びお願い

余寒の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、本校では今週に入りインフルエンザによる欠席者が増加しており、今後の感染拡大を防止するためお知らせいたします。インフルエンザは、学校において予防すべき感染症に指定されており、感染力の強い病気です。以下のことにご注意いただき、感染が疑わしい場合は、医療機関を受診するとともに、早急に学校へお知らせいただきますようお願いいたします。

#### 1 保護者の方へお願い

- (1) 登校前に体調不良の際は体温を測り、発熱している場合は無理をせずに医療機関を受診してください。
- (2) ウイルスの感染を防ぐため、ご家庭でも手洗いを強化していただき、必要な場合はマスクの着用をお願いします。
- (3) インフルエンザと診断された場合は、早急に学校に連絡をお願いします。

#### 2 インフルエンザの症状について

- (1) 飛沫感染及び接触感染もあり感染力が強い。
- (2) 感染後の潜伏期間は2日（1日～3日）である。
- (3) 全身症状は倦怠感、頭痛、筋肉痛などがある。鼻汁、咳、咽頭痛などの呼吸器症状、吐き気、嘔吐、下痢などの消化器症状を伴うことがある。
- (4) ワクチン接種を行っても感染する可能性がある。

#### 3 出席停止について

医師の判断により出席停止期間は異なる。

(めやすとして、発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで)